❹ データの活用　1　データの分布　月　日（　）

1　和歌山県立高校　（Ｒ５年）　★

次の表は,ある学年の生徒の通学時間を調査し,その結果を度数分布表にまとめたものである。表中の**ア**,**イ**にあてはまる数をそれぞれ求めなさい。

通学時間(分)	度数(人)	相対度数	累積度数(人)
以上 未満 0～10	24	＊	＊
10～20	56	＊	＊
20～30	64	0.32	**イ**
30～40	40	0.20	＊
40～50	16	**ア**	＊
計	200	1.00	-

2　鹿児島県立高校　（Ｒ４年）　★

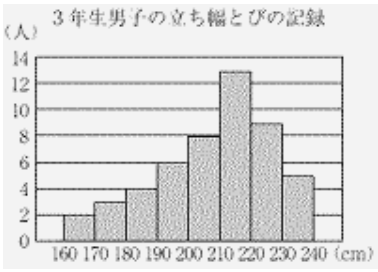
表は,1964年と2021年に開催された東京オリンピックに参加した選手数と,そのうちの女性の選手数の割合をそれぞれ示したものである。2021年の女性の選手数は,1964年の女性の選手数の約何倍か。最も適当なものを下のア～エの中から1つ選び,記号で答えよ。

－	選手数	女性の割合
1964年	5151人	約13%
2021年	11092人	約49%

ア 約2倍　イ 約4倍　ウ 約8倍　エ 約12倍

3　高知県立高校　（Ｒ４年）　★

右のグラフは,ある中学校の3年生男子50人について,立ち幅とびの記録をヒストグラムで表したものである。このヒストグラムでは,例えば,立ち幅とびの記録が170cm以上180cm未満の男子生徒が3人いることがわかる。



このヒストグラムにおいて,3年生男子50人をもとにした,立ち幅とびの記録が200cm以上230cm未満の生徒の人数の割合は何%か。

4　大阪産大高校　（Ｒ６年）　★

右の表は,男子40人と女子35人の50点満点の数学のテストの結果を,度数分布表に整理したものである。 このテストでは満点である50点の生徒はおらず,男女別に各階級の相対度数を求めたところ,10点以上20点未満の階級の相対度数が等しくなりました。x,yの値をそれぞれ求めなさい。

点数(点)	度数(人)	
	男子	女子
0以上10未満	x	4
10 ～ 20	y	x
20 ～ 30	6	y
30 ～ 40	11	9
40 ～ 50	8	7
計	40	35

5　専修大附属高校　（Ｒ４年）　★

右の表はあるクラス40人の数学のテストの点数を度数分布表に整理したものである。 50点未満の生徒の人数が全体の30%であったとき,x,yの値を求めなさい。

点数(点)	度数(人)
以上 未満 30～40	3
40～50	x
50～60	16
60～70	y
70～80	2
合　計	40

6　福岡県立高校　（Ｒ４年）　★

右の表は,M中学校の1年生男子のハンドボール投げの記録を度数分布表に整理したものである。

この表をもとに,記録が20m未満の累積相対度数を四捨五入して小数第2位まで求めよ。

階級(m)	度数(人)
以上　未満	
5 ～ 10	6
10 ～ 15	9
15 ～ 20	17
20 ～ 25	23
25 ～ 30	5
計	60

7　滋賀県立高校　（Ｒ４年）　★

表1は,A中学校におけるハンドボール投げの記録を度数分布表に整理したものです。表1をもとに,表2のB中学校の度数分布を推定します。A中学校とB中学校の10m以上20m未満の階級の相対度数が等しいとしたとき,表2の(ア)にあてはまる度数を求めなさい。

表1　A中学校

階級(m)	度数(人)
以上　未満	
0～10	44
10～20	66
20～30	75
30～40	35
合計	220

表2　B中学校

階級(m)	度数(人)
以上　未満	
0～10	
10～20	(ア)
20～30	
30～40	
合計	60

8　神戸学院大附属高校　（Ｒ６年）　★

下の数は,あるクラスの生徒16名の数学のテストの得点である。度数分布表のア,イに入る数を,小数第3位を四捨五入して小数第2位まで求めなさい。

56 70 89 67 66 73 62 75 74
53 77 58 74 80 92 56

階 級 (点)	相対度数
50以上60未満	ア
60 ～ 70	
70 ～ 80	
80 ～ 80	イ
90 ～ 100	
計	

［TOP］　［NEXT］　［解答］　★中 ★★やや難 ★★★難